

米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する

連絡協議会での要請事項

北海道、千歳市、苫小牧市の三者で構成する

「米軍再編に係る千歳基地への訓練移転に関する連絡会議」としての要請

千歳基地における在日米軍再編に係る日米共同訓練が2月下旬から実施される予定であるとの、通知を受けました。

訓練の期間や参加する部隊などの詳細な内容については、今後、改めて通知されるとのことですが、訓練の実施にあたっては、地元市民をはじめとする道民の不安や懸念を踏まえ、千歳市、苫小牧市及び道で構成する「連絡会議」として、次の5項目について要請いたします。

記

- 1 土曜日・日曜日及び早朝・深夜の訓練を実施しないことなど、これまでの両市との協議経過を踏まえ、協定の内容を確実に遵守すること。
- 2 自衛隊が通常使用している訓練空域や飛行経路、飛行方法によること。
- 3 訓練の安全管理及び米軍人の本道滞在中における規律の維持に万全の対応を期すこと。
- 4 訓練期間中は、貴局において騒音測定を実施するとともに、できる限り早期に結果を公表すること。
- 5 訓練に参加する戦闘機に関し、整備・点検など安全確保に万全を期すこと。

苫小牧市の個別要請

- 1 過去の米軍機による事故内容をみると、建物の窓ガラスの破損事故が数多くみられ、この事故により乳児が負傷したり、また馬産地での軽種馬の被害などがみられております。
これらの事故は、全て低空飛行によるものと考えられますので、市街地上空での低空飛行は行わないでいただきたい。
- 2 現地連絡本部が設置されることとなりますが、市民からの問い合わせ等には誠意を持って対応し、連絡本部としての機能を確実に果たしていただきたい。
- 3 訓練に係る情報はもとより、関連する情報等は速やかに伝えていただきたい。
- 4 訓練終了後の「検証」は必ず行っていただきたい。
- 5 市民の安心・安全のため万全の体制で訓練を行っていただきたい。

千歳市の個別要請

- 1 米兵の外出に対する指導の徹底と共に、万が一の事故等に対しては、責任ある対応と速やかな情報の通知をしていただきたい。
- 2 訓練に参加する戦闘機の整備・点検など安全確保に万全を期していただきたい。

北海道の個別要請

○ 事故対策の徹底について

千歳基地及びその周辺における米軍による航空事故及び航空事故に伴う災害が発生した場合等については、平成19年1月29日に設置された「千歳基地に係る米軍航空機事故等連絡会議」に基づく「緊急措置要領」により対処されるものと承知しているが、千歳基地周辺以外の地域で事故等が発生した場合においても、対応に万全を期していただきたい。また、対応に当たっての考え方を示していただきたい。